



1

**送付番号**送付番号  / 

郵送された封筒に同封されている調査票の「送付番号」を入力してください。

2

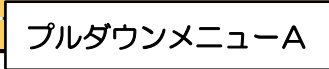
**記載担当者**

所属	<input type="text"/>
電話番号	<input type="text"/>
フリガナ	<input type="text"/>
氏名	<input type="text"/>

調査票を入力された方の所属、電話番号、氏名（フリガナ）を入力してください。  
当課からの問合せの際に使います。施設管理会社の方でも構いません。

3

**工場・事業場の概要**

郵便番号	<input type="text"/>
区町名	郵便番号を入力後、区町名を確認して下さい
番地 名称	<input type="text"/>
大防法番号	<input type="text"/>
資本金(千円)	<input type="text"/>
従業員数	<input type="text"/>
用途地域	選択して下さい 

- (1) 郵便番号  
工場・事業場所在地の郵便番号を入力してください。
- (2) 区町名  
郵便番号を入力すると、区町名がでますので、内容を確認してください。
- (3) 番地  
区町名が正しければ、番地を入力してください。
- (4) 名称、大防法番号、資本金（千円単位）、従業員数  
郵送された封筒に同封されている調査票の「工場・事業場の名称、大防法番号」を入力してください。  
資本金、当該工場・事業場の従業員数は、わからなければ空欄で構いません。
- (5) 用途地域  
 から選択してください。  
わからなければ空欄で構いません。

4

施設番号

プルダウンメニューB

プルダウンメニューC

施設番号	施設名称	届出施設名称	施設設置年月
	選択して下さい		年号 年 月

主燃料		補助燃料①		補助燃料②		補助燃料③	
大項目	選択して下さい	大項目	選択して下さい	大項目	選択して下さい	大項目	選択して下さい
小項目		小項目		小項目		小項目	
最大使用量		最大使用量		最大使用量		最大使用量	
通常使用量		通常使用量		通常使用量		通常使用量	

プルダウンメニューD

プルダウンメニューE

## (1) 施設番号

郵送された封筒に同封されている調査票の「施設番号」を入力してください。

## (2) 届出施設名称

プルダウンメニューB から選択してください。

## (3) 届出施設名称

郵送された封筒に同封されている調査票の「届出施設名称」を入力してください。

## (4) 施設設置年月

郵送された封筒に同封されている調査票の「施設設置年月」を入力してください。

年号は、プルダウンメニューC から選択してください。

## (5) 主燃料（「燃原料使用量」のことです。6 ページの別表 1 を参照してください。）

大項目：燃料の種類をプルダウンメニューD から選択してください。

小項目：燃料の名称をプルダウンメニューE から選択してください。

最大使用量：当該施設の1時間当たりの最大使用量を入力してください。

通常使用量：通常の使用状態での1時間あたりの平均的な使用量を入力してください。

## (6) 補助燃料①～③

補助燃料がある場合は、(5)と同様に入力してください。

5

施設の稼働状況

施設の稼働状況

年度使用(稼働)期間		一日における使用(稼働)状況		年度間施設	年度間使用
始月	~ 終月	開始時刻	~ 停止時刻	稼働日数	(稼働)時間
月	月	:	:		

プルダウンメニューF

プルダウンメニューG

(1) 年度使用（稼働）期間

当該年度における、通常使用の初めの月と終わりの月を「プルダウンメニューF」から選択して、入力してください。

(2) 一日における使用（稼働）状況

通常日（0時～24時）における、およその始動時と終了時を、時間単位（■時■分）で、「プルダウンメニューG」から選択して、入力してください。

(3) 年度間施設稼働日数

使用実績がある施設は、年度の稼働日数を入力してください。

非常用施設で、法定点検以外の稼働がない場合は、「0」と入力してください。

**6** 月間燃原料使用量

月				
4月				
5月				
6月				
7月				
8月				
9月				
10月				
11月				
12月				
1月				
2月				
3月				
合計				

当該年度の月ごとの燃原料使用量を入力すると、合計値が自動計算されます。

**7** 測定結果

(1) 年度間の測定回数

測定結果

年度間の測定回数  回

	測定日 (西暦/月/日)	硫黄酸化物 濃度 (ppm)	窒素酸化物 濃度 (ppm)	ばいじん (g/m <sup>3</sup> N)	塩化水素 濃度 (mg/m <sup>3</sup> N)	アンモニア 濃度 (ppm)	酸素 濃度 (%)	水分 (%)	測定時の 乾き排出ガス量 (m <sup>3</sup> N/時)	測定時の 燃料使用量 (m <sup>3</sup> N・L・kg/時)
1回目										
2回目										
3回目										
4回目										
5回目										
6回目										

当該年度に行った測定の回数を入力してください。なお、連続測定を行っている場合は、2か月ごとに平均して「6」回と入力してください。



別表 1 燃原料記号及び使用量の単位

固体燃料 (kg)		液体燃料 (L)		気体燃料 (m <sup>3</sup> N)	
記号	名称	記号	名称	記号	名称
21	一般炭	10	特A重油 (LSA含む)	31	都市ガス (LNGを原料として いる都市ガス 13A)
22	コークス (一般燃料用石炭コークス。半成コークス、 コーライト、チャー含む)	11	A重油	32	コークス炉ガス
23	木材	12	B重油	33	高炉ガス
24	木炭	13	C重油 (LSC含む)	36	転炉ガス
25	その他の個体燃料 (タール、アスファルト、ピッチ、グリース、 パラフィン、石油コークス、練炭、豆炭、 ポリマー、廃タイヤ等を含む)	14	軽油	37	オフガス
		15	灯油	38	その他の気体燃料 (天然ガス、炭田ガス等を含む)
		16	原油		
		18	ナフサ		
		19	その他の液体燃料		

気体燃料 (kg)	
記号	名称
34	LNG
35	LPG

原料 (kg)	
記号	名称
41	鉄・鉄鉱石
42	硫化鉱
43	非鉄金属鉱石
44	原料炭
45	原料コークス (還元用コークス)
46	その他の原料 (発熱のないもの)

その他 (kg)	
記号	名称
51	パルプ廃液 ※乾きベースの使用量
53	一般廃棄物
54	産業廃棄物
55	51～54以外のもの (発熱のあるもの)

電気 (kWh)	
記号	名称
61	電気